

厚生委員会報告資料

令和5年9月27日

報告事項件名	頁
1 「足立区地域保健福祉計画」策定に係るアンケート及び地域懇談会の実施結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2 足立区高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画策定に伴う中間報告について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
3 ひきこもり支援に関する令和5年度の主な取組みについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8

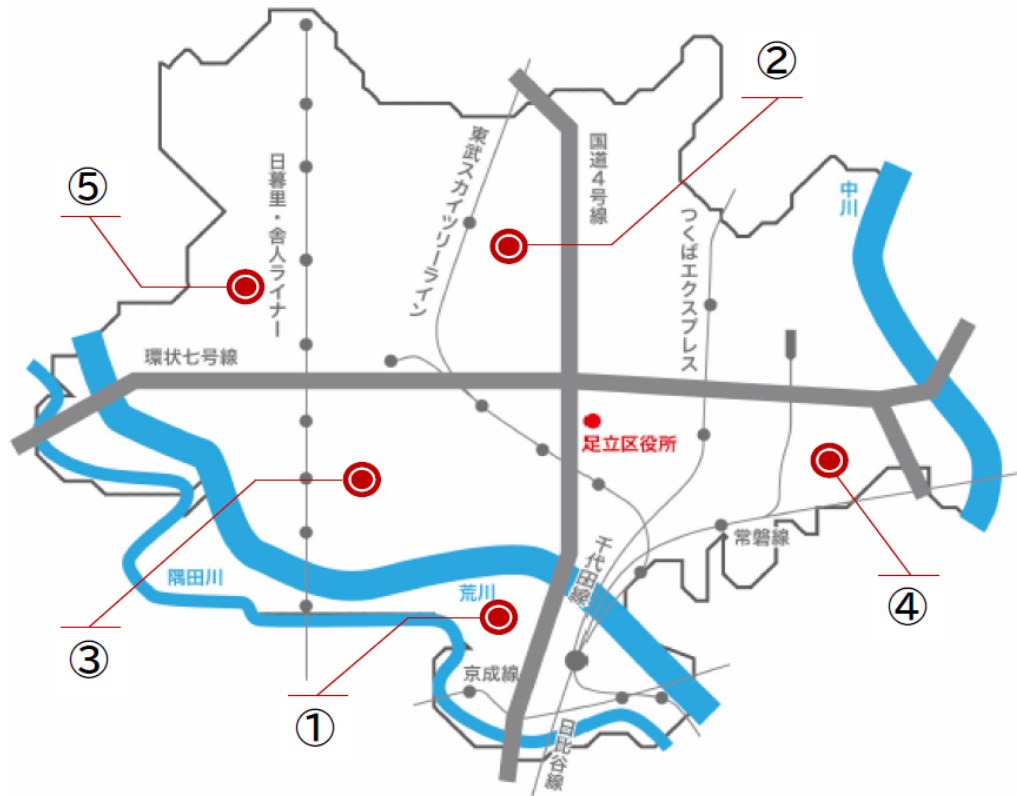
(福祉部)

厚生委員会報告資料

令和5年9月27日

件名	「足立区地域保健福祉計画」策定に係るアンケート及び地域懇談会の実施結果について																																
所管部課名	福祉部 福祉管理課																																
内容	<p>令和5年度末を目途に進めている「足立区地域保健福祉計画」に係るアンケート及び地域懇談会の実施結果について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 地域福祉に係るアンケート実施結果</p> <p>アンケート実施結果（速報値）に加えて、クロス集計を実施したため報告する。</p> <p>(1) 実施結果詳細</p> <p>実施時期・対象等の詳細は別添資料のとおり</p> <p>※ クロス集計の詳細は別添資料15頁から掲載</p> <p>(2) クロス集計種別</p> <p>ア 活動地域 × 日頃の活動や業務での気づきや対応困難な事例</p> <p>イ 活動分野 × 日頃の活動や業務での気づきや対応困難な事例</p> <p>ウ 活動分野 × 特に連携を強めたい機関・団体</p> <p>エ 困難事例 × 特に連携を強めたい機関・団体</p> <p>2 地域懇談会実施結果</p> <p>計画策定過程の一環として、8月下旬から順次開催した地域懇談会の実施結果について報告する。</p> <p>(1) 実施内容</p> <table border="1" data-bbox="379 1352 1374 2101"> <thead> <tr> <th colspan="3">地域懇談会 実施内容</th> <th>所要時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>開会</td> <td>地域保健福祉計画策定の趣旨 地域懇談会の狙い 説明</td> <td>5分</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>導入</td> <td>アンケート結果概要説明</td> <td>5分</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>グループワーク①</td> <td>日頃の地域活動のなかで感じていることや課題を意見交換</td> <td>30分</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>グループワーク②</td> <td>地域で解決するための取組み アイデア等を意見交換</td> <td>30分</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>意見共有</td> <td>他グループで出た意見の見学・感想共有</td> <td>15分</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>全体発表</td> <td>各グループのファシリテーターが発表</td> <td>10分</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>参加者自由交流</td> <td>今後地域でつながりを持てるよう自由な交流時間を設定</td> <td>15分</td> </tr> </tbody> </table>	地域懇談会 実施内容			所要時間	1	開会	地域保健福祉計画策定の趣旨 地域懇談会の狙い 説明	5分	2	導入	アンケート結果概要説明	5分	3	グループワーク①	日頃の地域活動のなかで感じていることや課題を意見交換	30分	4	グループワーク②	地域で解決するための取組み アイデア等を意見交換	30分	5	意見共有	他グループで出た意見の見学・感想共有	15分	6	全体発表	各グループのファシリテーターが発表	10分	7	参加者自由交流	今後地域でつながりを持てるよう自由な交流時間を設定	15分
地域懇談会 実施内容			所要時間																														
1	開会	地域保健福祉計画策定の趣旨 地域懇談会の狙い 説明	5分																														
2	導入	アンケート結果概要説明	5分																														
3	グループワーク①	日頃の地域活動のなかで感じていることや課題を意見交換	30分																														
4	グループワーク②	地域で解決するための取組み アイデア等を意見交換	30分																														
5	意見共有	他グループで出た意見の見学・感想共有	15分																														
6	全体発表	各グループのファシリテーターが発表	10分																														
7	参加者自由交流	今後地域でつながりを持てるよう自由な交流時間を設定	15分																														

(2) 実施日時及び参加者数



実施日時・場所（開催順） ※ 開会～閉会後の自由交流時間を含む。		参加者数 (実施地域内からの参加者)
①	千住柳町住区センター 令和5年8月29日（火曜）午後7時～9時	9人 (8人)
②	竹の塚障がい福祉館 令和5年8月31日（木曜）午後7時～9時	26人 (14人)
③	興本地域学習センター 令和5年9月5日（火曜）午後7時～9時	10人 (6人)
④	東和住区センター 令和5年9月9日（土曜）午前10時～正午	12人 (7人)
⑤	鹿浜地域学習センター 令和5年9月10日（日曜）午前10時～正午	9人 (3人)

※ 町会・自治会や民生・児童委員のほか、高齢者・障がい・子ども関連の事業者や、福祉・健康・子育て関連のNPO活動団体など様々な分野から参加者あり

(3) 意見交換で挙げた地域課題・解決に向けた取組み等 (抜粋)

	地域課題	内容・解決に向けた取組みアイデア	
1	複雑な課題 制度のはざま の課題	内容	① 気軽に相談できる場がない。 ② 支援する側もつなぎ先が分からない。
		取組み アイデア	どんな相談でも受けてくれる場所が必要
2	地域でのつな がり	内容	地域でつながっていくにもまずは信頼関係の構築が必要
		取組み アイデア	① ごみ捨て支援をきっかけとした関係構築 ② 買い物や食事等コミュニケーションが取りやすい話題からの関係構築も有効
3	地域福祉の担 い手・人材の 確保	内容	地域福祉を担う同士で横の連携・つながりが必要
		取組み アイデア	① 資格がないとできないという既成概念をなくす。 ② 今回のような会に出ることから始める。 ③ 学生も含めたボランティアの育成
4	高齢者支援	内容	① こちらが待っているだけでは老々介護の問題はまず相談されない。 ② 特に独居高齢者は行動把握も困難
		取組み アイデア	① 高齢者にもやさしい日本語で情報提供 ② 高齢者の居場所は必要だが、居場所があっても行けない方への支援も必要
5	経済的な困窮 支援	内容	① 生活保護に至らない困窮世帯への支援 ② 様々な要因が絡み合った困窮状態
		取組み アイデア	① 家族単位での支援として捉えるべき。 ② 8050 問題等は言葉自体の啓発が必要
6	こども関連支 援	内容	① 就学児：相談先が学校しかない。 ② 課題事態が表面化しづらいため気づいたときには既に事が起きている。
		取組み アイデア	ヤングケアラー支援等は表面化しづらい課題として自分たちの知識習得も必要
7	孤立支援	内容	① 孤立と聞いても当事者と会うのが困難 ② 何かあった際に初めて孤立と分かることが多い。
		取組み アイデア	気づきにくい地域課題だからこそアウトリーチが必要

※ 5回実施を通じて共通して出た意見等から抜粋

3 今後の方針

- (1) 地域懇談会の結果詳細は、アンケートとともに別途報告書として取りまとめる。
- (2) 計画策定は、引き続き地域保健福祉計画策定部会（足立区地域保健福祉推進協議会の専門部会）及び庁内作業部会での議論・検討を中心に進めていく。
- (3) これまで実施したアンケート・地域懇談会に加え、11月下旬からパブリックコメントを実施し、多くの方の意見を伺いながら、足立区の地域課題に即した計画となるよう策定を進めていく。

4 策定スケジュール

年	月	内容
令和5年	4	アンケート準備
	5	アンケート実施 5/19（金）～6/23（金） 基本理念・計画構成の検討
	6	第3回 地域保健福祉計画策定部会 厚生委員会報告
	7	計画素案作成 アンケート集計・分析
	8	地域懇談会の実施（5地域×各1回） 第4回・第5回 地域保健福祉計画策定部会
	9	厚生委員会報告
	10	計画素案作成 第6回 地域保健福祉計画策定部会
	11	計画素案完成 パブリックコメント実施（1か月）
令和6年	12	第7回 地域保健福祉計画策定部会 厚生委員会報告
	1	計画案最終調整 第8回 地域保健福祉計画策定部会
	2	厚生委員会報告
	3	計画策定（足立区地域保健福祉推進協議会で報告） 厚生委員会報告

厚生委員会報告資料

令和5年9月27日

件名	足立区高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画策定に伴う中間報告について																															
所管部課	福祉部 高齢者施策推進室 高齢福祉課、地域包括ケア推進課、介護保険課																															
内容	<p>令和6年度から8年度までを計画期間とする「足立区高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画 中間報告」（以下「中間報告」という。）がまとまったので報告する。</p> <p>1 主な内容</p> <table border="1" data-bbox="376 667 1481 1547"> <tr> <td data-bbox="376 667 533 797">第1章</td> <td data-bbox="533 667 1481 797"> 足立区地域包括ケアシステム 足立区における地域包括ケアシステムの考え方と、それを実現するための役割等を記載。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 797 533 887">第2章</td> <td data-bbox="533 797 1481 887"> 高齢者保健福祉計画の概要 計画策定の目的や位置付け等を記載。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 887 533 1055">第3章</td> <td data-bbox="533 887 1481 1055"> 区の現状 足立区の人口の現状と推計、地域包括ケアシステムビジョンの18本の柱における成果指標（令和4年度実績）や高齢者等実態調査の結果から見えてきた今後の課題等を記載。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1055 533 1184">第4章</td> <td data-bbox="533 1055 1481 1184"> 高齢者保健福祉計画の基本理念と施策 基本理念の設定と施策体系の見直し、各体系の取組方針と紐づく重点施策等を記載。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1184 533 1547">第5章</td> <td data-bbox="533 1184 1481 1547"> 第9期介護保険事業計画 今後のサービス利用者数や施設整備計画等から3か年の給付費を推計し、第9期介護保険料を検討案として提示。 </td> </tr> </table> <p>① 期間中に、準備基金を取り崩し、介護保険料基準額の上昇抑制を図る ② 所得別段階のさらなる多段階化を検討 ③ 第8期保険料基準額 6,760円 ⇒ 第9期保険料基準額（案） 7,220円～7,520円</p> <p>2 今後の予定</p> <p>(1) 公聴会（※）を6回開催【あだち広報9月25日号に掲載】</p> <table border="1" data-bbox="376 1655 1481 2011"> <thead> <tr> <th></th> <th>日時</th> <th>場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>10月17日(火)19時～</td> <td>江北地域学習センター 第1・第2学習室</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>10月21日(土)14時～</td> <td>竹の塚地域学習センター レクホール</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>10月24日(火)14時～</td> <td>生涯学習センター 研修室1</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>10月27日(金)14時～</td> <td>保塚地域学習センター 第1・第2学習室</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>10月29日(日)14時～</td> <td>勤労福祉会館 第2洋室</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>10月31日(火)19時～</td> <td>梅田地域学習センター 第1学習室</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 介護保険法第117条第1項の規定により、被保険者の意見を聴くために実施する会のこと。</p>	第1章	足立区地域包括ケアシステム 足立区における地域包括ケアシステムの考え方と、それを実現するための役割等を記載。	第2章	高齢者保健福祉計画の概要 計画策定の目的や位置付け等を記載。	第3章	区の現状 足立区の人口の現状と推計、地域包括ケアシステムビジョンの18本の柱における成果指標（令和4年度実績）や高齢者等実態調査の結果から見えてきた今後の課題等を記載。	第4章	高齢者保健福祉計画の基本理念と施策 基本理念の設定と施策体系の見直し、各体系の取組方針と紐づく重点施策等を記載。	第5章	第9期介護保険事業計画 今後のサービス利用者数や施設整備計画等から3か年の給付費を推計し、第9期介護保険料を検討案として提示。		日時	場所	①	10月17日(火)19時～	江北地域学習センター 第1・第2学習室	②	10月21日(土)14時～	竹の塚地域学習センター レクホール	③	10月24日(火)14時～	生涯学習センター 研修室1	④	10月27日(金)14時～	保塚地域学習センター 第1・第2学習室	⑤	10月29日(日)14時～	勤労福祉会館 第2洋室	⑥	10月31日(火)19時～	梅田地域学習センター 第1学習室
第1章	足立区地域包括ケアシステム 足立区における地域包括ケアシステムの考え方と、それを実現するための役割等を記載。																															
第2章	高齢者保健福祉計画の概要 計画策定の目的や位置付け等を記載。																															
第3章	区の現状 足立区の人口の現状と推計、地域包括ケアシステムビジョンの18本の柱における成果指標（令和4年度実績）や高齢者等実態調査の結果から見えてきた今後の課題等を記載。																															
第4章	高齢者保健福祉計画の基本理念と施策 基本理念の設定と施策体系の見直し、各体系の取組方針と紐づく重点施策等を記載。																															
第5章	第9期介護保険事業計画 今後のサービス利用者数や施設整備計画等から3か年の給付費を推計し、第9期介護保険料を検討案として提示。																															
	日時	場所																														
①	10月17日(火)19時～	江北地域学習センター 第1・第2学習室																														
②	10月21日(土)14時～	竹の塚地域学習センター レクホール																														
③	10月24日(火)14時～	生涯学習センター 研修室1																														
④	10月27日(金)14時～	保塚地域学習センター 第1・第2学習室																														
⑤	10月29日(日)14時～	勤労福祉会館 第2洋室																														
⑥	10月31日(火)19時～	梅田地域学習センター 第1学習室																														

(2) パブリックコメントの実施【あだち広報9月25日号に掲載】

実施期間 10月16日(月)～11月16日(木)

(3) 令和6年3月、本計画の策定

3 問題点・今後の方針

この中間報告は現段階での考え方を提示するものである。今後、区民の意見や厚生労働省の通知内容を検討し、本計画を策定する。

厚生委員会報告資料

令和5年9月27日

件名	ひきこもり支援に関する令和5年度の主な取組みについて														
所管部課	福祉部 足立福祉事務所 暮らしとしごとの相談センター														
内容	<p>今後、ひきこもりの悩み等を抱える本人やその家族等への支援を本格的に進める。ひきこもり支援に関する令和5年度の主な取組みについて報告する。</p> <p>1 (仮) 足立区ひきこもり支援協議会（以下、支援協議会）の新設</p> <p>(1) 経緯</p> <p>ひきこもり支援をさらに前進するため、令和5年4月、足立ひきこもり家族会、支援事業者（セーフティネットあだち）、区の三者による会議（以下、三者の会）を開催し、これまでのひきこもり支援に関する課題等の洗出しを行った。さまざまな課題に対し、「まずは、支援の拠点の場が必要不可欠である」との声を受け、支援協議会を設置する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【参考】三者の会 概要</p> <p>ア 構成メンバー</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 足立ひきこもり家族会 (イ) 支援事業者（セーフティネットあだち） (ウ) 区（長谷川副区長、衛生部長、福祉部長、足立福祉事務所長） <p>イ 内容</p> <p>令和5年4月に設置。月1回定期開催、計6回実施（R5.9.27現在）</p> </div>														
	<p>(2) これまでの主な課題</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #f8d7da;"> <th style="width: 5%;"></th> <th style="width: 35%;">主な課題</th> <th style="width: 60%;">対応</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>支援の中核となる団体間の関係強化</td> <td>(1) お互いの顔が見える関係づくりを行う。 (2) 三者の会は、現場の日常的な交流の場として定期継続する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>庁内外の関係者による意見交換の場の必要性</td> <td>(1) 学識経験者を含めた庁内外の関係者によるひきこもり支援の拠点の場を新設する。 (2) 情報共有のほか、区の方向性や取組み等を意見交換できる場とする。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>支援の基本的な考え方の整理</td> <td>(1) 区の基本的な考え方を決めていく。 (2) 本人やその家族、関係者の意見を反映する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td>具体的な取組みメニューの拡充</td> <td>(1) 取組みメニューの拡充を検討、実施していく。 (2) 本人やその家族、関係者の意見を反映する。</td> </tr> </tbody> </table>		主な課題	対応	1	支援の中核となる団体間の関係強化	(1) お互いの顔が見える関係づくりを行う。 (2) 三者の会は、現場の日常的な交流の場として定期継続する。	2	庁内外の関係者による意見交換の場の必要性	(1) 学識経験者を含めた庁内外の関係者によるひきこもり支援の拠点の場を新設する。 (2) 情報共有のほか、区の方向性や取組み等を意見交換できる場とする。	3	支援の基本的な考え方の整理	(1) 区の基本的な考え方を決めていく。 (2) 本人やその家族、関係者の意見を反映する。	4	具体的な取組みメニューの拡充
	主な課題	対応													
1	支援の中核となる団体間の関係強化	(1) お互いの顔が見える関係づくりを行う。 (2) 三者の会は、現場の日常的な交流の場として定期継続する。													
2	庁内外の関係者による意見交換の場の必要性	(1) 学識経験者を含めた庁内外の関係者によるひきこもり支援の拠点の場を新設する。 (2) 情報共有のほか、区の方向性や取組み等を意見交換できる場とする。													
3	支援の基本的な考え方の整理	(1) 区の基本的な考え方を決めていく。 (2) 本人やその家族、関係者の意見を反映する。													
4	具体的な取組みメニューの拡充	(1) 取組みメニューの拡充を検討、実施していく。 (2) 本人やその家族、関係者の意見を反映する。													

(3) 支援協議会の内容

ア 目的や特徴

(ア) ひきこもり支援に関する拠点の場

ひきこもり支援の拠点の場として支援協議会を位置づけ、情報共有のほか、支援の方向性や今後の取組み等について検討する。

(イ) あらゆる世代、多くの分野に渡る委員構成

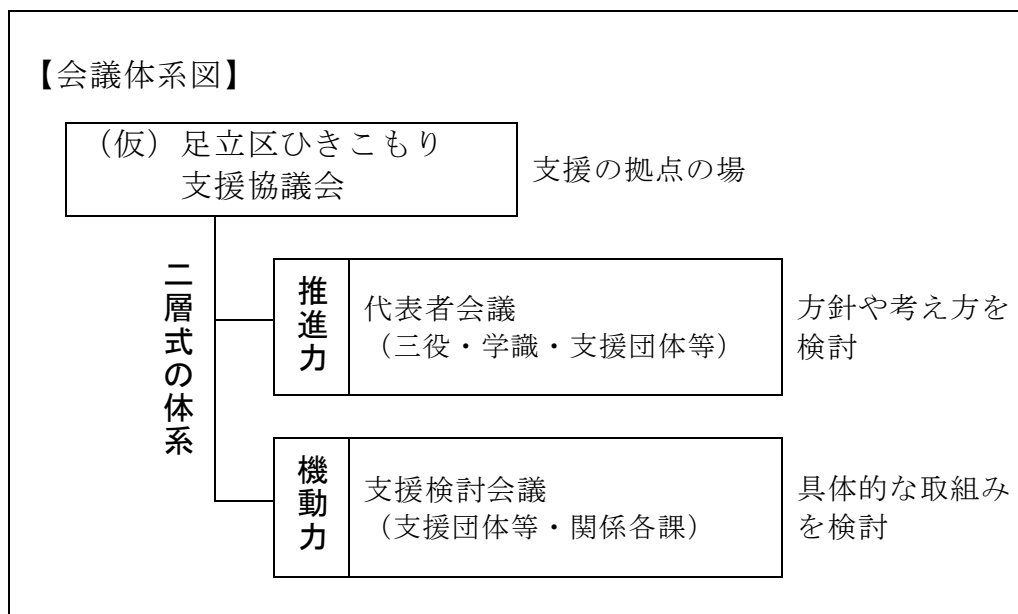
ひきこもりは様々な原因で起こり、あらゆる世代が対象となる。

委員は幅広く参加を呼びかけ、大きな連携により推進力を高める。

(ウ) 二層式の会議体系

会議体系は二層式（代表者会議と支援検討会議）として、実効性のある会議体とする。

【会議体系図】



イ 第1回支援協議会（代表者会議）の実施

(ア) 開催時期

令和5年12月を予定

(イ) 場所

足立区役所本庁舎

(ウ) 委員数

15～20名を予定

(エ) 委員想定

三役、学識経験者、支援団体、庁内部長級

※ 支援団体：KHJ 全国ひきこもり家族会連合会、足立ひきこもり家族会、東京都、足立区社会福祉協議会ほか

2 ひきこもり支援セミナーの実施

昨年度に引き続き、ひきこもり支援セミナーを実施する。新たな取組みとして、区、ひきこもり家族会、支援事業者（セーフティネットあだち）が共同して企画・開催する。

※ 詳細は別添「ひきこもりの理解と支援のためのセミナーチラシ」を参照

(1) セミナーの概要

ア 名称

ひきこもりの理解と支援のためのセミナー

イ 日時

令和5年10月22日(日) 午後2時～4時10分

ウ 場所

こども支援センターげんき(5階研修室3)

エ 定員

100名

オ 対象者

区内在住・在勤・在学

(ひきこもりの悩みや焦りを抱え込まざるを得ない本人やその家族、
ひきこもりに関心のある方)

カ 申込等

事前申込み不要。参加費無料

キ PR

あだち広報9月25日号、区ホームページ、SNSによる情報発信、
区内各施設等へチラシ配布

3 今後の方針

今後のひきこもり支援は、関係機関がより一体的に、強い連携により進めていく。

支援協議会は、代表者会議(方針等を意見交換)を年2回程度、支援検討会議(具体的な取組みを検討)を年3回程度開催する予定。